

【公共交通関連】

JRから根室線廃止の話は出ていますか？

出ていませんが、今後出てくる可能性はあります。

孫がJRを通学利用しています。部活で帰りが遅くなりますが、時間帯によっては平岸駅に停車しません。家族が茂尻駅まで迎えに行っているの帰宅の時間帯だけでも、平岸駅に停車するように要請できませんか？

昨年も要望が出ていましたので、JRには伝えてあります。減便の影響などで、実現していないのが現状です。根室本線対策協議会でも、実現できないか、もしくは夜の時間帯だけでも停車できないか、要望していきたいと思っています。

【免許返納】

市民アンケートの結果では、外出する際の自家用車使用率が高いですが、免許返納者に対する支援は考えていますか？

免許返納者に対する支援については、検討しているところです。

【観光振興】

炭鉄港が日本遺産に登録されて、夕張周辺の新聞記事は見ますが、赤平や芦別の記事がなく、赤平はツアーにも含まれていません。

周辺ツアーは一度にすべてはまわりきれないので赤平が入らないこともあります。

【統合後の学校(建物)利用】

廃校利用をしている先進自治体を参考に利用したい市民や団体などを募ったあと、その中から検討委員や運営委員を選出する方式にして地域住民が利用できる施設にしてほしいです。

図書館を移設する話を聞いた。図書館だけでは持て余すので資料の展示コーナーが欲しいです。

議会でも議論されており、閉校後の校舎利用については、早い段階で検討し、お示しできる段階になればお知らせしていきます。いただいた意見も参考にさせていただきます、しっかりと考えていきます。



【住友共同浴場】

赤字が続いている中で現在も運営しているので、将来的に値上げの話になると思います。かなり前にアンケートをとっていたので、「赤字を解消するため最低限こういうことをしなければいけない」ことがまとまっているのでは？

浴場がないと困ります。男湯ではシャワーを2人が使用したら、水が出ません。以前は出ていたので改善してほしいです。

年間で800万円くらいの持ち出しがあります。他の入浴施設との料金の差がほとんどなく、入浴料は360円です。営業日数を減らすという案もあります。明確にお答えできませんが、担当とも検討しているところであり、早急に対応できるものについては、お知らせしていきます。

【行政手続き】

印鑑廃止の流れにそって前向きな検討事項がありますか？

赤平市では、現在のところ検討はしておりませんが、国の動きを注視していきます。

【防災】

ホームページから住民票を取得するための申請書などはダウンロードできるが、町内会で申請するコミュニティ助成の申請書などはダウンロードできません。申請もメールなどでできるようにできませんか？

国全体でデジタル化を進めていますので、赤平市においても、今後検討していく必要があると思います。

コロナ禍で避難するとき、避難所の収容率は従来の30%程度となると聞きました。冬期間や悪天候時に、本来の避難所が満員になった場合、高齢者が離れた避難所に移動するのは困難。会館などに一時的に避難し、そこで各地の避難所の状況などがわかる体制を考えてほしい。(要望)

整備中の防災無線はサイレンのみですか？スピーカーから声の警告アナウンスはありますか？

防災無線の子局を整備しています。子局とは、親局からの情報を受信し、その内容を放送する設備です。整備が完了しましたら広報あかびらを通して、詳しくお知らせします。

## 【商業振興】

魅力ある商店が市内にたく、まちに出て行くのも難しいです。小学校もなくなれば、何もなくなりません。まちそのものを残すのであれば、力を入れなければならぬと思います。

## 【高齢者福祉】

孤独死対策として、市で見まわりなどはしていますか？独りで暮らしている高齢者の数を把握していますか？

見守りサービスを社会福祉協議会に委託して、電話サービス、緊急通報システムの貸与などを行なっています。日常の見守りは、民生委員、エリアサポーター、町内会のみなさんにお願している状況です。市では日常的な訪問などは行なっていませんが、心配な方がいれば、市にご相談ください。

ズリ山に向かって右側の樹木伐採は、そのまま放置すると土砂崩れが起きるのではないかと。植林して、遊歩道を整備して森林浴や体力増進に利用してはどうか。

60年前に植林した樹木を計画に沿って伐採しました。植林も行っていません。遊歩道については、参考とさせていただきます。

## 【市民アンケート】

商工会議所と相談しながら、取り組んでいます。難しい問題です。商店が無くなって、コンビニエンスストアくらいしかありません。お店を市営でやっているまちなちもありますが、なかなか厳しいと思われま。経営者の方も地域の住民や消費者に対する期待、今後の事業展開の方向性について投資をして良いのか、迷うと思います。買物を楽しみたい、周りの方と話をしたいといったニーズは多く存在していることは承知しています。

対象者について、1軒の家に重複して同じ種類のアンケートが来ないようになっていますか？3人いれば3通来ることもありますか？

市民アンケート調査については無作為抽出です。あくまで機械的に対象者を決めていきますので重複することもあります。また、市では様々なアンケート調査を行なっており、何通も届く可能性がありますが、届いた場合には、回答にご協力をお願いいたします。



## 【野生動物】

年齢階層別に何通調査がいつて、どれくらい回答があったかは把握していますか。対象者の年齢が高齢になるにつれて回答が面倒になり、調査が若い世代の意見に偏るなどしていませんか？

質問項目には性別や年齢が何歳代ですかという設問がありますし、調査対象は各世代が均等になるように抽出を行なっています。回答結果については、高齢の方からの回答が最も多く、年齢が若くなるにつれて回答率が低くなっています。年齢階層別のほかに居住地区別の分析もしており、地域によってどのような課題があるのか分かる方法をとっています。

熊を目撃しても、警察に連絡しないこともあると思います。目撃情報よりも実際の出没件数は多いと思えますが、対策はしていますか？

子どもの通学や夜間の外出で、熊の出没が心配です。

目撃情報はこれまで年平均で5回程度でしたが、今年はずで27件の情報が寄せられています(10月末現在)。生ごみは回収

当日に出す、山に行くときは音を出して人間の存在を知らせるなど、個人が熊を寄せ付けない行動をとっていただくことも必要な対策です。

熊も大変ですが、アライグマの被害も増えています。アライグマの箱罠は個人には貸し出せないと言われたと聞きました。

罠の空き状況や警察に届け出を出す関係で、即日貸し出しとはならないと思いますが、個人に貸し出すことはできません。ただし、30分程度の講習を受けていただく必要があります。設置などはご本人にやっただきますが、捕獲後の処理は市で行ないます。貸し出しは無料です。



お忙しいなか貴重なご意見・市政に対する思いなど、お聞かせいただきましてありがとうございます。